構造体バイナリエディタの使い方

- 1. インストール
 - インストーラは作っていません。適当なフォルダに解凍して下さい。
- レジストリは使っていません。
- 2. アンインストール
- フォルダごと削除してください。
- 3. 起動方法

"StructBinaryEditor.exe"を実行してください。

このとき、"struct.def"が同じフォルダに無くてはなりません。

4. 使い方

構造休				1771	11. 1. 4.	mp¥120 bm				(+')
113/217					10 p.th		~			「言心」
Vo.	Address	UBYTE (SBYTE	XBYTE	UWORD	SWORD	XWORD	ULONG	SLONG	XLONG
	00000000	66	A 11	FE	250	0	0000	13824	10240	0000080
	00000015	0	107 🖤	00	0	1	0018	0	64200	0000058
	0000002A	137	5	00 _	0	0	0000	1946157056	-1213876043	B9B7A6E
	0000003F	167	-71	BA (7)	47785	-22084	BAB9	2797123497	-1868713550	416B9D8
	00000054	162	111	48	29847	-29609	5D71	1687325564	1902604651	68625D7
	00000069	76	76	50	23126	24418	615F	2774955400	1350195320	2B42633
	0000007E	102	85	48	29802	29303	8B82	2409533823	-1886801245	767F969
	00000093	169	-122	76	35243	-27263	8E82	2393606794	-1668561766	C18F800
	000000A8	127	-120	BO	35983	-17251	A3AD	1515151475	1096495426	2D3D553
	000000BD	95	80	40	37508	-26216	C1B2	2311766706	1518690674	4F6D99-
0	000000D2	170	-116	76	31635	-22680	6987	2406253218	-1902413179	809AB68
1	000000E7	186	-101	70	39352	-19335	7495	2842595761	-2119801979	6E8FB3
2	000000FC	189	-100	7E	42694	-15737	81A0	3061225146	-1800113773	6B8CAD
3	00000111	167	-126	62	32679	-22179	5E80	3228208563	-1698596967	7598BE
4	00000126	185	-109	6F	34479	-21918	5D7F	2740418467	2091079031	5A7A9B
5	0000013B	144	120	5E	30090	-32674	596C	1379354715	995109690	2B354A
6	00000150	75	54	39	18525	24410	624B	1482771548	1265584965	30486F
7	00000165	123	79	35	20603	30002	314D	1580222829	928131390	22374E
8	0000017A	74	53	22	12357	23071	2F3F	1580155997	1045900867	1A2F46:
9	0000018F	69	46	1D	12620	26911	2E42	2369542024	1536047704	3D598C
0	000001A4	159	120	67	50389	-2367	E7EC	4175950075	-874519056	8A98BC
1	000001B9	178	-120	72	35251	-19086	798B	3516637379	-1294879310	A3A4C6I
2	000001CE	168	-126	6A	29342	-25260	526F	2303683737	1534413412	495B74
3	000001F3	120	94	4B	24442	29256	3B50	2050379120	1350187345	374A70
4	000001F8	85	62	32	16459	21551	3947	1395999824	1096624698	2D3E5A
5	0000020D	89	61	20	15189	21801	293A	1411922260	961816633	293A56
6	00000222	87	58	29	14936	22569	293A	1495874136	1012607547	2B3C5B
2	00000007	00	<u>^1</u>		10200	0.4100	0500	1010040100	1111000000	004770

4.1.構造体リストボックス

①は"struct.def"から読み込んだ構造体の名前を選ぶ場所です。 編集フィールドはこの構造体に従います。 構造体によっては未サポートのものもあるので、選択しても開けない場合もあると知っておいてください。 最初に出るのは"struct.def"で最初に定義されている Binary です。 この状態では、性能の悪いバイナリエディタにすぎません。

構造体	Binary	•	
	Binary	^	
No. D	LOGFONT		
1	RGBQUAD		
2 3	BITMAPINFOHEADER		
4	ANIHEADER		
3			
7	ICONDIR		
9	ICONDIRENTRY		
10 11	BITMAPINFOHEADER	1703	
12	ISWE HEADEK	ЯХ	

4.2.ファイル選択

②は読み込み、書き込みをするファイル名を設定する場所です。フルパスでお願いします。③を押すと、ファイルを指定するダイアログが開きます。

ファイル指	淀	-				?>
ファイルの場所の:	C Release		•	🗢 🖻 🔿		
0 Recent	Struct.def	ryEditor.exe ryEditor.pdb				
デスクトップ						
DI REAL						
פרבשעב ואי						
マイネットワーク	ファイル名(N):	120.bmp			•	開 (@)
	ファイルの種類(工):	All files(*.*)		10	-	キャンセル
		□ 読み取り専用ファイルと	Jて開く(<u>R</u>)			,

4.3.ファイルの読み込み

④ボタンを押すと②で指定してあるファイルを読み込みます。

読み込んだファイルは、①で選択されている構造体の定義に従ってフィールドに表示されます。

4.4.データの変更

変更したい枠をダブルクリックしてください。変更用のダイアログボックスが開きます。

項目編集 🛛 🛛
No.3:SWORD:型=sword
22032)
OK CANCEL

変更したい値を入力して[OK]ボタンを押してください。

[CANCEL]や[×]ボタンを押した場合は変更されません。 入力するデータは設定された型に従ってください。(4.6.データの型 参照) 妙な文字列を入力すると、予期せぬ値が代入されることになります。

4.5.表示型の変更

⑥をクリックすると、その型がダイアログボックスで表示されます。 マークされているのが現在の型です。

型の変更	į 🛛 🛛
SWORD	
C UWord	
SWord	
○ XWord	
ОК	CANCEL

別の型をクリックしてマークを移し、[OK]ボタンを押すと型が変更されてフィールド上の表示が変わります。 編集するときも変更した型になります。

4.6.データの型

使用できるデータの型を説明します。
Void :非表示、編集不可にします。サイズは1バイトです。
UByte :符合なし1バイト10進数整数型です。
SByte :符号付き1バイト10進数整数型です。
XByte :符合なし1バイト16進数整数型です。
UWord :符合なし2バイト10進数整数型です。
SWord :符号付き2バイト10進数整数型です。
XWord :符合なし2バイト16進数整数型です。
ULong :符合なし4バイト16進数整数型です。
SLong :符号付き4バイト10進数整数型です。
XLong :符合なし4バイト16進数整数型です。
String :文字列型です。1バイト単位の配列で表します。シフトJISにしか対応していません。

4.7.ファイルの書き込み
 ⑤ボタンを押すと②で指定してあるファイルに書き込みを行います。
 別名で保存したいときは、あらかじめ②を変更してください。
 上書き注意のダイアログボックスなどは表示されませんのでご注意ください。

4.8.設定

メニューの[ファイル]に、[設定]があります。 いまのところ、設定できるのは No.を 0 から始めるか、1 から始めるかの選択だけです。



[OK]を押すと設定通りの表示をします。

4.9. おまけ1:CSVファイル出力 メニューの[ファイル]に、[CSVエクスポート]というのがあります。

CSVエクスボート		×
[344	
No. Address		
UBYTE SBYTE XBYTE		
UWORD SWORD		
XWORD ULONG SLONG		
XLONG		
OK CANCEL		

上のテキストボックスに出力ファイルを指定します。[…]ボタンを押すとファイル指定ダイアログが開きます。 下のリストボックスにはカラムのリストが選択済み状態で表示されます。 出力したくない列は、リストボックスの該当カラムをクリックして選択状態を解除してください。 [OK]ボタンを押すと出力されます。

4.10.おまけ2:フォントの選択

メニューの[ファイル]に、[フォントの選択]というのがあります。 ここで設定したフォントでフィールドを表示します。 デフォルトではウィンドウのOEMで設定されているFIXEDフォントを使っています。

フォント			? 🗙
フォント名(E): MS ゴンック The MS P明朝 MS Sans Serif MS Serif The MS UI Gothic The MS 明朝 O MV Boli	<u>スタイル(Y)</u> : 標準 斜体 太字 太字 斜体	サイズ(<u>S</u>): 10 11 11 12 14 16 18	OK キャンセル
	サンプル Aaあぁ 文字セット(<u>B</u>): 日本語	ア 7 亜宇	

プロポーショナルフォントは、16進数の表示がギザギザになってしまうのでおすすめできません。 無難なところは「MS ゴシック」でしょうか。ありきたりですが。

5. 補足

現在の構造体バイナリエディタはあくまでもβ版です。

いろいろバグなど有るかと思いますが、できましたら発生条件や環境を連絡していだだけるとありがたいです。